



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月11日

上場会社名 ダイニック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3551 URL https://www.dynic.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 英伸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部門統括 (氏名) 新家 隆 (TEL) 03-5402-3132
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	20,796	8.3	449	△37.7	673	△18.3	465	△31.6
2022年3月期第2四半期	19,208	9.6	721	192.6	823	169.2	679	684.7

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,472百万円(71.0%) 2022年3月期第2四半期 861百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	55.25	—
2022年3月期第2四半期	80.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	56,932	22,789	39.4
2022年3月期	54,185	21,599	39.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 22,440百万円 2022年3月期 21,272百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	7.8	1,350	△6.5	1,550	△4.0	900	△6.3	106.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	8,504,747株	2022年3月期	8,504,747株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	139,049株	2022年3月期	30,445株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	8,415,958株	2022年3月期2Q	8,474,387株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(表示方法の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの感染状況が依然として高い水準で推移しているものの、ワクチンの普及等により行動制限が緩和され、経済活動が再開し、景気回復の兆しが見えてまいりました。一方でロシア・ウクライナ情勢による原材料及び燃料価格の高騰、中国のロックダウンによるサプライチェーンの混乱、急激な円安等、先行き不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、イベント需要の回復をはじめ経済活動の再開による国内市況の改善や、海外市場も堅調に推移していることから、前年同期比では増収となりました。利益面では、原材料及び燃料価格の高騰が影響し営業利益が前年同期比で減益となりました。

その結果、売上高は20,796百万円（前年同期比8.3%増）となりました。利益面につきましては、営業利益449百万円（前年同期比37.7%減）、経常利益673百万円（前年同期比18.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は465百万円（前年同期比31.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して2,746百万円増加し、56,932百万円となりました。これは主に投資有価証券が740百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が723百万円、商品及び製品が499百万円、原材料及び貯蔵品が272百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して1,556百万円増加し、34,142百万円となりました。これは主に短期借入金926百万円、支払手形及び買掛金が578百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して1,190百万円増加し、22,789百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が509百万円、その他有価証券評価差額金が484百万円、利益剰余金が253百万円増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前四半期純利益601百万円、減価償却費742百万円を計上した一方で、売上債権の増加額468百万円、棚卸資産の増加額518百万円などにより当第2四半期連結累計期間は267百万円の収入となりました。これは前第2四半期連結累計期間の1,420百万円の収入に対し1,154百万円の収入の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、有形固定資産の取得による支出650百万円、定期預金の預入による支出74百万円を計上した一方で、定期預金の払戻による収入167百万円などにより当第2四半期連結累計期間は568百万円の支出となりました。これは前第2四半期連結累計期間の918百万円の支出に対し350百万円の支出の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、短期借入金の純増加721百万円、長期借入金の純減少156百万円、配当金の支払212百万円などにより当第2四半期連結累計期間は227百万円の収入（前第2四半期連結累計期間は129百万円の支出）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は3,346百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2022年5月16日発表の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,985,773	4,039,005
受取手形、売掛金及び契約資産	7,768,518	8,491,874
電子記録債権	4,415,187	4,523,321
商品及び製品	4,231,076	4,730,255
仕掛品	1,204,251	1,255,656
原材料及び貯蔵品	2,388,253	2,660,570
その他	610,141	684,727
貸倒引当金	△19,124	△22,047
流動資産合計	24,584,075	26,363,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,950,415	17,289,532
減価償却累計額	△11,667,260	△12,000,198
建物及び構築物（純額）	5,283,155	5,289,334
機械装置及び運搬具	23,736,927	24,396,046
減価償却累計額	△20,347,847	△20,874,914
機械装置及び運搬具（純額）	3,389,080	3,521,132
工具、器具及び備品	3,110,455	3,129,314
減価償却累計額	△2,806,952	△2,856,434
工具、器具及び備品（純額）	303,503	272,880
土地	10,241,555	10,334,305
リース資産	322,050	371,264
減価償却累計額	△158,049	△156,379
リース資産（純額）	164,001	214,885
使用権資産	251,117	281,160
減価償却累計額	△95,643	△125,909
使用権資産（純額）	155,474	155,251
建設仮勘定	479,307	429,473
有形固定資産合計	20,016,075	20,217,260
無形固定資産		
のれん	26,322	18,801
その他	63,660	81,502
無形固定資産合計	89,982	100,303
投資その他の資産		
投資有価証券	5,282,112	6,022,251
退職給付に係る資産	729,552	790,353
繰延税金資産	226,620	233,961
投資不動産	3,829,646	3,833,805
減価償却累計額	△1,000,711	△1,026,318
投資不動産（純額）	2,828,935	2,807,487
長期貸付金	1,312	1,012
その他	445,755	415,885
貸倒引当金	△19,037	△20,361
投資その他の資産合計	9,495,249	10,250,588
固定資産合計	29,601,306	30,568,151
資産合計	54,185,381	56,931,512

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,808,611	8,386,535
短期借入金	13,163,310	14,089,031
リース債務	97,461	113,109
未払法人税等	278,811	252,776
賞与引当金	402,906	404,796
役員賞与引当金	24,050	18,350
設備関係支払手形	367,068	407,255
その他	1,073,725	1,020,486
流動負債合計	23,215,942	24,692,338
固定負債		
長期借入金	5,726,840	5,580,000
リース債務	242,695	279,133
繰延税金負債	1,567,487	1,739,487
再評価に係る繰延税金負債	1,298,595	1,298,595
環境対策引当金	9,309	9,309
退職給付に係る負債	334,107	351,885
その他	191,046	191,424
固定負債合計	9,370,079	9,449,833
負債合計	32,586,021	34,142,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,795,651	5,795,651
資本剰余金	944,696	944,696
利益剰余金	10,076,761	10,329,921
自己株式	△32,983	△102,952
株主資本合計	16,784,125	16,967,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,341,347	1,825,076
土地再評価差額金	2,799,017	2,799,017
為替換算調整勘定	156,375	665,414
退職給付に係る調整累計額	190,810	183,241
その他の包括利益累計額合計	4,487,549	5,472,748
非支配株主持分	327,686	349,277
純資産合計	21,599,360	22,789,341
負債純資産合計	54,185,381	56,931,512

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	19,208,095	20,796,263
売上原価	15,545,416	17,155,378
売上総利益	3,662,679	3,640,885
販売費及び一般管理費	2,942,162	3,192,169
営業利益	720,517	448,716
営業外収益		
受取利息	11,379	11,453
受取配当金	63,745	78,537
受取賃貸料	100,990	131,720
為替差益	400	36,792
雑収入	96,985	143,975
営業外収益合計	273,499	402,477
営業外費用		
支払利息	68,431	73,655
賃貸費用	63,469	70,094
雑損失	39,207	34,853
営業外費用合計	171,107	178,602
経常利益	822,909	672,591
特別利益		
固定資産売却益	1,972	2,375
補助金収入	133,637	33,319
受取保険金	127,517	—
特別利益合計	263,126	35,694
特別損失		
固定資産処分損	14,800	54,726
新型コロナウイルス感染症による損失	134,361	52,683
特別損失合計	149,161	107,409
税金等調整前四半期純利益	936,874	600,876
法人税等	283,430	157,586
四半期純利益	653,444	443,290
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△25,985	△21,728
親会社株主に帰属する四半期純利益	679,429	465,018

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	653,444	443,290
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△848	483,729
為替換算調整勘定	230,097	535,152
退職給付に係る調整額	△22,067	△7,569
持分法適用会社に対する持分相当額	106	17,206
その他の包括利益合計	207,288	1,028,518
四半期包括利益	860,732	1,471,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	872,880	1,450,217
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,148	21,591

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	936,874	600,876
減価償却費	706,733	742,357
のれん償却額	7,521	7,521
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,331	1,890
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,940	△5,700
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△35,915	17,277
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△60,999	△71,711
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,215	1,550
受取利息及び受取配当金	△75,124	△89,990
支払利息	68,431	73,655
固定資産売却損益(△は益)	△1,972	△2,375
固定資産処分損益(△は益)	14,800	54,726
補助金収入	△133,637	△33,319
受取保険金	△127,517	—
新型コロナウイルス感染症による損失	134,361	52,683
売上債権の増減額(△は増加)	△170,599	△468,240
棚卸資産の増減額(△は増加)	△143,990	△518,069
仕入債務の増減額(△は減少)	627,226	193,786
未払消費税等の増減額(△は減少)	△129,166	97,382
その他	△286,069	△159,994
小計	1,355,134	494,305
利息及び配当金の受取額	68,902	82,961
利息の支払額	△68,656	△73,841
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△70,336	△230,650
補助金の受取額	143,844	48,898
保険金の受取額	127,517	—
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	△135,979	△55,151
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,420,426	266,522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△133,800	△74,127
定期預金の払戻による収入	144,029	167,354
有形固定資産の取得による支出	△718,203	△650,031
有形固定資産の売却による収入	1,972	2,635
無形固定資産の取得による支出	△3,381	△22,606
投資有価証券の取得による支出	△11,409	△12,947
投資不動産の取得による支出	△331,233	△6,309
保険積立金の解約による収入	135,956	40,950
その他	△1,938	△12,550
投資活動によるキャッシュ・フロー	△918,007	△567,631

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	396,810	721,212
長期借入れによる収入	1,500,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,763,768	△1,655,830
リース債務の返済による支出	△50,403	△56,255
自己株式の取得による支出	△83	△69,969
配当金の支払額	△211,861	△211,858
財務活動によるキャッシュ・フロー	△129,305	227,300
現金及び現金同等物に係る換算差額	45,540	148,516
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	418,654	74,707
現金及び現金同等物の期首残高	2,667,672	3,271,231
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,086,326	3,345,938

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において「営業外費用」の「雑損失」に含めていた「賃貸費用」は、金額的重要性が高まったこと及び「営業外収益」の「受取賃貸料」との対応を明瞭にし、より実態に即した表示にするため、第1四半期連結会計期間より「賃貸費用」として独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外費用」の「雑損失」に表示していた102,676千円は、「賃貸費用」63,469千円と「雑損失」39,207千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,558,586	6,079,818	3,432,458	18,070,862	1,137,233	—	19,208,095
セグメント間の内部売上高 又は振替高	100,995	58	97	101,150	520,986	△622,136	—
計	8,659,581	6,079,876	3,432,555	18,172,012	1,658,219	△622,136	19,208,095
セグメント利益	694,374	181,365	244,793	1,120,532	49,274	△449,289	720,517

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・庫内整理等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△449,289千円には、セグメント間取引高消去31,037千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△480,326千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	9,563,553	6,326,097	3,749,508	19,639,158	1,157,105	—	20,796,263
セグメント間の内部売上高 又は振替高	128,489	6,934	108	135,531	536,849	△672,380	—
計	9,692,042	6,333,031	3,749,616	19,774,689	1,693,954	△672,380	20,796,263
セグメント利益	655,350	26,933	182,552	864,835	50,073	△466,192	448,716

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・庫内整理等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△466,192千円には、セグメント間取引高消去29,986千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△496,178千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。